



オンデマンド研修

令和3年度研修

コンクリート構造物の生産性及び品質向上

― 品確法、性能規定等の時代に適応する技術の修得 ―

主催 一般財団法人 全国建設研修センター
後援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会
一般社団法人 全国建設業協会

コンクリート構造物は社会インフラの根幹をなすものであり、設計・施工・維持管理を適切に実施して、長期供用を実現していくことがとても重要です。

生産性向上を実現するために、i-Constructionの取り組みが本格化する中で、公共土木工事で大きなシェアとなっているコンクリート構造物関連工事では、現場打ちコンクリートやプレキャストによる生産性向上を高めることが求められています。

本研修では、コンクリート構造物の生産性向上に関するガイドラインの概説から、コンクリート工の効率化を図る為のプレキャスト化技術や従来の現場打ちコンクリートの施工技術、及び品質確保の取り組みや維持管理等、事例を踏まえながら、最新のコンクリート構造物における施工技術の知識を学んでいただきます。

例年、多数の受講者にご参加いただき好評を得ている研修です。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の上からも、WEB配信によるオンデマンド研修として企画しました。コンクリート構造物の建設に携わる発注、設計、製造並びに施工の幅広い分野の技術者の方々のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- コンクリートの品質確保、プレキャスト化の促進について大変参考になりました。
- コンクリートのひび割れ原因やチェック項目について詳しく聞くことができ、勉強になりました。
- 生産性向上と品質の向上に対しての意識が高まりました。

配信期間 令和3年9月1日(水)～9月14日(火) 14日間

上記期間中、いつでも閲覧可能です。(講義時間数 12時間)

当センターホームページよりお申込みください。 <https://www.jctc.jp/>

(一社)建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)について自己申請する事によって取得可能。

※受講経費の助成制度がある道県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります。)
北海道・青森・岩手・栃木・群馬・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・熊本・大分・宮崎の19道県。
詳細は、各道県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和3年度研修 コンクリート構造物の生産性及び品質向上 実施要領

1. 目的

i-Construction が推進しているコンクリート構造物の生産性向上に関するガイドライン（スランプ・鉄筋継手・プレキャスト化）の概説から、コンクリート工の効率化を図る為のプレキャスト化の施工事例や従来の現場打ちコンクリートの施工技術、及び品質確保、長寿命化等、最新のコンクリート構造物における施工技術の知識を修得する。

2. 対象者

国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、コンクリート構造物の計画・設計・施工管理業務に携わる、または関心のある者

3. 配信期間 令和3年9月1日（水）～9月14日（火）14日間

※WEB配信によるオンデマンド研修です。

研修動画の閲覧にはパソコン及びインターネット環境が必要です。

上記期間中、いつでも閲覧可能です。

4. 教科目、講師（次頁参照）

5. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：渡邊、平井

※申込は当センターホームページからのインターネット申込みのみになります。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

TEL 042-324-5315

6. 研修会費及び納入先

(1) 研修会費 46,000円（1人当たり、消費税含む）

(2) 研修会費納入先

三菱UFJ銀行 新宿支店

普通預金 No.0000316

（株）ゼンコクケンセツケンシュウセンター

一般財団法人 全国建設研修センター

リジチョウ イトウ アツシ

理事長 伊藤 淳

申込受付後に「受講通知書」と「請求書」をお送りします。到着後、研修開始前までにお振込みください。

振込手数料は、ご負担ください。

なお、お振込みの際には「振込依頼人名」等の頭に、受講通知書等に記載されている「申込番号」をご入力ください。

7. 申込締切期日 令和3年8月18日（水）

8. オンデマンド研修に関してのご案内

(1) 動作環境

・インターネットを閲覧できる環境（通信料は各自負担となります）

・パソコン（Windows 7～、Mac OS10.X～）

・ブラウザソフト（Ie11、Edge、Google Chrome、Firefox、Safari）バージョンは全て最新版

・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合がございます。

※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧できるか、お申込前に確認してください。

(2) 注意事項

・お申し込みにあたっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申し込みください。

・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。

・サービス利用にあたってのサポートは致しかねます。

・閲覧できる期間は14日間となります。

・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。

・受講される人数分をお申し込みください。

(3) その他

・8月18日（水）以降、受講に必要なID/パスワードを送信します。

また、申込時に登録された住所に研修テキストを送付します。

・8月25日（水）を過ぎても「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。

・ID/パスワード通知後にキャンセルはできません。

9. 修了証書の発行

・ID/パスワード送信時に、学習報告書を添付いたします。

学習報告書に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

令和3年度研修「コンクリート構造物の生産性及び品質向上」 時間割

— 品質確保、性能規定等の時代に適応する技術の修得 —

教科目名	講義内容	講義時間	講師所属	講師氏名
i-Constructionにおけるコンクリートの生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・生産性向上の必要性 ・国交省の生産性向上に関するガイドライン(スラブ、鉄筋継手、プレキャスト化など)の概説 ・最近の取り組みの概説 	60分	国土交通省 大臣官房 技術調査課 工事監視官	栗原 和彦
公共工事におけるコンクリートの品質確保と国土交通省の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでのコンクリート構造物の耐久性問題の経緯と技術基準の変遷 ・出来上がり構造物の品質検査 ・流動性を高めたコンクリートやプレキャスト構造に適用する機械式鉄筋継手などのガイドライン作成の検討背景 	150分	国立研究開発法人 土木研究所 先端材料資源研究センター 材料資源研究グループ 上席研究員	古賀 裕久
i-Constructionにおけるコンクリート構造物の設計 — 設計事例 —	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート構造物の設計基礎 ・プレキャスト製品の採用 ・BIM/CIMにおけるコンクリート構造物の設計 ・将来展望と課題 	90分	パシフィックコンサルタンツ株式会社 品質技術開発部 エグゼクティブコンサルタント	小沼 恵太郎
コンクリート構造物のプレキャスト化技術 — 施工事例 —	<ul style="list-style-type: none"> ・カルバートや橋脚におけるプレキャスト化・ハーフプレキャスト化の流れと技術的ポイント ・プレキャスト化の施工事例 ・最新のプレキャスト化技術・構造 	90分	株式会社大林組 生産技術本部 技術第一部 担当部長	齋藤 隆
現場打ちコンクリートの生産性向上手法と「生コン情報の電子化」などPRISMにおける最近の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート工生産性向上検討協議会などで議論が進められている内容について、実際の現場での適用例を含め紹介 	90分	大成建設株式会社 土木本部 土木技術部 専任部長(技術担当)	大友 健
コンクリート構造物の耐久性向上と維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・現場で実際に生じうる各種の初期変状と施工管理 ・経験に基づく解説 	120分	株式会社C&Rコンサルタント 代表取締役社長	小野 定
現場打ちコンクリート構造物の品質確保とひび割れ抑制	<ul style="list-style-type: none"> ・品質確保とひび割れ抑制について(山口県の品質確保システム) ・耐久性確保について(東北地方整備局の取組) ・生産性向上の動向 	120分	横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院 教授	細田 暁